



カゴスポ・ジュニア



国体のマーク

こんにちはー、くりぶーだぶー。
いよいよ今年、鹿児島で48年ぶりの国体、「燃ゆる感動かごしま国体」と、鹿児島では初めての全国障害者スポーツ大会、「燃ゆる感動かごしま大会」が開かれるんだぶー！
2つの大会のことを、みんなでちょっとだけ勉強してみよう！



くりぶー

「燃ゆる感動かごしま国体」が楽しみだわ。いつ、どんな競技があるの？

今年、鹿児島で開かれる第75回国民体育大会、「燃ゆる感動かごしま国体」は10月3日（土曜日）から、13日（火曜日）まで開かれます。
水泳、陸上競技、サッカー、野球、ラグビー、バスケットボール、卓球、剣道、相撲、ボクシング…などなどたくさんの競技が県内各地で開かれます。
天皇杯・皇后杯の点数計算のもとになる「正式競技」が37、「特別競技」が1、「公開競技」が5、そして、県民だれでも参加できる「デモンストレーションスポーツ」が36ともいたくさんです。
「燃ゆる感動かごしま国体」は、東京2020オリンピック・パラリンピックのあとに開かれるので、オリンピックに出場した選手の活躍を間近で見ることができるともいかもしれません。

みんなのまちではどんな競技が開かれるのかな？
今まで見たことのない競技もあるかもしれないね。
自分のまちで何が行われるのか調べてみよう！



まなぶー

<燃ゆる感動かごしま国体について>

そもそも国体って何なのかしら？



さくら

国体とは、「国民体育大会」のことです。毎年、都道府県が順番に開いている日本が一番大きなスポーツの大会です。
たくさんの方がスポーツを楽しみ、けんこうで元気になってもらうことや、みんなの生活を明るくゆたかにすることが目的です。
国体では、都道府県が、男女総合成績第1位の「天皇杯」と、女子総合成績第1位の「皇后杯」のかくとくを目指して競い合います。

鹿児島での国体は「48年ぶり」ってことは、今度の国体は2回目ってこと？ 1回目の国体はどうだったの？



すなぶー

1972年、昭和47年に、鹿児島で第27回国民体育大会、「太陽国体」が開かれました。鹿児島県選手団は、見事、天皇杯と皇后杯をかくとくしました。
「太陽国体」は、選手のがんばりや、県民のみなさんの協力で、大変すばらしい大会となり、そのあとも県全体をもち上げる大きな力となりました。



ほしぶー

太陽国体、すくもり上がったんだって。もしかしたらおじいちゃんやおばあちゃんたちは知っているかもしれないよ。話をきいてみよう！

市町村名	区分	競技名
1 出水市	正式	軟式野球、弓道
	特別	高等学校野球（軟式）
	テモスポ	エアロビック、ターゲット・バードゴルフ、ビリヤード
2 薩摩川内市	正式	ホッケー、バスケットボール、ウエイトリフティング、軟式野球、空手道
	テモスポ	バウンドテニス
3 阿久根市	正式	ボクシング
	テモスポ	遠泳、ビーチフラッグス
4 さつま町	正式	ラグビーフットボール
5 長島町	テモスポ	ママさんバレー



天皇杯(左)・皇后杯(右)



太陽国体

＜燃ゆる感動かごしま大会について＞



さくら



大会のマーク

鹿児島ではじめて開かれる「全国障害者スポーツ大会」ってどんな大会なの？

障害のあるスポーツ選手がスポーツを楽しむこと、まわりの人たちに障害について理解してもらい、障害のある人たちがもっと社会で活躍できるようになることを目的に開かれる日本で一番大きな障害者スポーツの大会です。今年、鹿児島で開かれる大会、「燃ゆる感動かごしま大会」は第20回目となります。

「燃ゆる感動かごしま大会」も気になるな。いつ開かれるの？

第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」は、かごしま国体に引き続き、10月24日(土曜日)から26日(月曜日)までの3日間、県内7つの市で開かれます。



あそぶー

全国から、障害のある人たちがたくさん鹿児島島に来てくれるんだよね！がんばるみんなをおうえんしたいな。そして、せっかくだから、来てくれたみんなに鹿児島島のいいところをたくさん知ってほしいな。でも、障害のある人たちをどんなふうにお迎えしたらいいんだらう…どうしたらいいのかな？ みんなでいっしょに考えてみよう！



まなぶー

かごしま国体とかごしま大会が今から楽しみ！もり上げるために、わたしたちにできることはあるのかな？こどもだけど…

すでに「手作りおうえんのほりぼた」を作成したり、「花育てルー」に参加したりしている小学校もあります。大会が開かれているあいだは、たくさんの県外の人々が鹿児島島に来てくれます。おもてなしには、元気にあいさつしたり、まちをきれいにしたり、花を育てたり、イベントやボランティアに参加したりと大会をもり上げるためにいろいろな方法があります。みんながいっしょにもり上げていきましょう！

「燃ゆる感動かごしま大会」ではどんな競技が開かれるの？かごしま国体とぜんぶ同じなの？



ゆゆぶー



かごぶー

競技は「正式競技」と「オープン競技」に分けられます。さらに、正式競技は、大きく「個人競技」と「団体競技」に分けられます。個人競技は陸上競技や水泳など6つがあり、団体競技では行われぬものもあります。また、団体競技は車いすバスケットボールやバレーボールなど7つあります。国体とほとんど同じルールで行われるものもあれば、障害の特徴に合わせたルールで行われるものもあります。

去年の10月に茨城県で開かれた「いきいき茨城ゆめ国体」での鹿児島県選手団の成績は、
男女総合成績(天皇杯)：15位
女子総合成績(皇后杯)：12位
でした。
「燃ゆる感動かごしま国体」では天皇杯・皇后杯をかくとくできるよう、みんなで選手をおうえんしていこう！

市町村名	区分	競技名
1 鹿児島市	正式	個人競技 陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング
	団体競技	バレーボール
2 鹿屋市 3 指宿市 4 霧島市 5 いちいき串木野市 6 南九州市 7 姪良市	オープン	スポーツウエルネス吹矢、電動車椅子サッカー(パワーチェアフットボール)、ふうせんバレーボール
	正式	バレーボール
	正式	グラウンドソフトボール
	正式	サッカー
	正式	車いすバスケットボール
	正式	ソフトボール、フットベースボール
	正式	バスケットボール



みんな、ここまでどうだった？「かごしま国体」と「かごしま大会」のこと、ちょっとはわかってきたかな？
次回は、もう少しくわしいお話をするつもりだぶー。
お楽しみに！じゃ、またねー



ぐりぶー

車いすバスケットボール